

齋藤 善隆さん (昭和57年卒)

株式会社 齋藤工務所 代表取締役

◇お仕事の内容を教えてください

建設業でも様々な職種がありますが、当社は主に施工（モノづくり）が主体で、公共建築・木造建築・型枠工事などのほか、設計なども行っており、皆さんの住まいや、施設、街を作る仕事をしています。

◇仕事を通じ、どんなことに喜びを感じますか

社員と共に、一つの建物を完成させた時にもものづくりの醍醐味・充実感を覚え、携わった建築物が皆さんの住む街に長きにわたり残る事、お客様からの感謝を伝えられた時などに楽しさや喜びを感じます。



◇将来の夢を教えてください

人の生活を繋げるモノづくりは大切です。またそのモノづくりこそが建設業です。昨今、そのモノづくりに興味を持つ人が少なくなっているように感じます。今一度「住（すまう）」を考え、生涯役に立つ技術を身に着け創意工夫し、作る喜びを感じられるように、技術を伝承し、人材を育成し地域社会に貢献していきたいと思えます。

◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

数十年前の記憶になってしまいますが、私は軟式テニス部（現 ソフトテニス部）での部活動の時間が印象的です。授業以外の時間は、ほとんど部活動に取り組んでおり、現在の皆さんと同じかもしれません。その時間を通して同期はもちろん、先輩、後輩そして恩師から、礼儀・忍耐・コミュニケーション力を学んだと思えます。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

コロナ禍の中、いろいろな意味で不都合もあり、今までにない体験をしていると思えます。十分にしたい事もできず、ストレスも溜まっているでしょう、これも今までにない体験であり、これから社会に出ると同じように初めて体験することがたくさんあると思えます。今回のコロナ禍での生活は不自由ではありますが良い方向に生かしてほしいと思えます。そして人とのかかわり、コミュニケーションを大切にしてください。

☆取材後記

社屋の壁には、様々な社会貢献活動に関する多くの賞状が掲げており、本校の建学の精神である「報恩奉仕」を企業ぐるみで実践されている様子が窺えました。齋藤さんご本人も優しい笑顔でこちらからの質問に丁寧に答えて下さる方で、丁寧なお仕事をされる会社なのだろうと拝察しました。

(担当：Y)